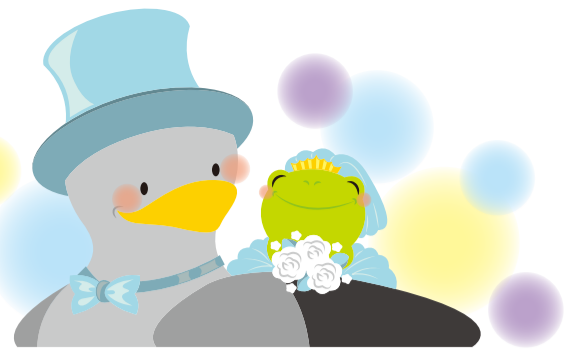


大船渡だより



大船渡ベースの活動紹介

地域のイベントや活動紹介

元気に遊ぼう！ カリタスのびのび広場

4月から第2・4金曜の午後、ホールを子ども達に開放し、遊び場を提供しています。コロナ禍で遊べる所が少なくなったことを受け、始めました。

あるお天気のよい日に、駐車場で大きなシャボン玉を飛ばしました。子ども達は遠くに飛んでいくシャボン玉に、大きな声で「バイバーイ！」と手を振ったり、自分で作ったシャボン玉をすぐさま潰したりして、とても可愛かったです。



その後、ホールでパステルアートをしました。

指にパステルの粉をとり、画用紙に絵を描きました。アンパンマン、お花、雲を描いたりしたところから、どんどんストーリーが生まれ、雨が降ったり、話を展開しながら絵を描いていて、子どもの自由で豊かな発想に触れました。

子ども達は前にカリタスで遊んだことをよく覚えていて、カリタスで遊ぶのが気に入っているようです。カリタスのびのび広場がじわじわと広まって、のびのび楽しむ子どもが増えるとよいなあと思っています。

三陸町の藤の花が満開

茶色だった山々の木があっという間に芽吹き、きれいな黄緑色になり、そして一雨ごとに濃い緑色に変化しつつあります。緑に映えるオレンジ色の山つつじや紫色の桐の花など、様々な種類の花々が咲いてきて、さわやかな季節になりました。濃淡の緑色に染まった山々のところどころに、紫色に染まる木が目立ちます。高く伸びた木を上手に利用し、てっぺんまでツルを這わせて咲いている藤の花も満開になりました。



三陸町に向かう途中では、藤の花が近くに見られる場所が何か所もあり、思わず車を停めて写真を撮りました。何年も通っている道ですが、今年は特に藤の花が多く色鮮やかに感じられます。紫色の大きな花房が風に揺れていて、ずっと眺めていたい気分でした。大きな木にツルを這わせてたくさんの花を咲かせるたくましさ、そして優雅に揺れる花房を見上げていると気持ちが安らぎ、元気をもらえました。

カリタスマホ教室



高齢者の方々が、今何で困っているだろうと考えていた時、ふとある会話が思い出されました。「勧められてガラケーからスマホに替えたいけど、さっぱり使い方が分からなくて、電話とメールだけ。ガラケーの時と同じだよ。」これだ、と思いました。

実は私もスマホ初心者。使い方はベースのスタッフに教えてもらっています。スタッフに詳しい人がいる。他のスタッフも日常スマホを使っている。高齢者の方々はスタッフの持っている知識を教え

てもらえたら、それで十分、満足。ということで『カリタスマホ教室』を開催することにしました。会場が密にならないよう、個々の質問にも対応出来るように、定員8名、完全予約制にしました。予約はすぐに満席。スタッフは準備を始め、スマホ初心者のための資料や、ベース長が登場する動画まで製作しました。

そして当日。10時から11時半までの予定でしたが、盛り上がりお昼過ぎまで続きました。わからなかったことが解決した、新しいことが出来るようになった、スマホに替えてみようと思えるようになった、という感想を頂きました。ほとんどの参加者が次回の予約をなさいました。

ベースからの お知らせ

○カリタスみちのく～つないだ10年、つながるこれから～

カリタスベースや小教区の有志グループ
同士の情報共有、情報発信を行ないます。

▽Facebookページで配信中！

インターネットで『カリタスみちのく』を
検索すると、どなたでもご覧いただけます。



『陸前高田市新庁舎』開庁



東日本大震災の津波で全壊し、陸前高田市高田町の高田小学校跡地を17mかさ上げして移転新設された新市庁舎が、6日に開庁。同日は午前8時30分の業務開始を前に現地で開庁式が行われ、市長らによるテープカットや、くす玉を割って開庁を祝いました。

新庁舎は鉄筋コンクリート造7階建て。1、2階には市民の利用が多い窓口機能を置き、1階南側の一角には、自由に使える市民交流スペースが設けられました。7階の展望ロビーからは市街地や高田松原を一望でき、奇跡の一本松に関する記念品などを常時展示し

て、震災支援への感謝を発信します。

かつての市中心部にあった旧庁舎は震災の津波で全壊。被災を免れた学校給食センターなどでの業務を経て、平成23年5月にプレハブの仮設庁舎1号棟を整備。以降、敷地内に4号棟まで増やし、順次業務を再開しました。東日本大震災からの復旧・復興に向けて約10年間、行政機能の中核を担った仮設庁舎は4月30日で通常業務を終了し、その役割を終えました。

○『絵手紙の輪～あなたの絵手紙でみんなを元気づけませんか？～』 参加者募集しています

- ①絵手紙を描く人
- ②絵手紙を受け取りたい人
- ③絵手紙を届けたい喜ばれそうな方を紹介して下さる人を募集しています。

皆さんの絵手紙を一人でお越しの方にお届けします。詳しくはベースへお問い合わせください。

○被災地見学のご案内

県内にお住まいの方には被災地見学のご案内をいたします。お問い合わせください。

大船渡市の中心地の様子 (2021/6/11 撮影)



ボランティア登録者数

男性678人
女性1391人
⇒合計2069人

◆5月1日～5月31日
ボランティア数
男性：0名
女性：0名

新型コロナウイルス感染予防のため、当分の間、ボランティアさんの受け入れを中止とさせていただきます。

2021年5月1日～31日の活動紹介

新型コロナウイルス感染拡大に留意しながら日々活動しています。

5月から月1回のペースで、ベースでの『カリタスマホ教室』と、カリタス釜石に訪問しての『パステルアートサロン』を始めました。毎週、在宅訪問、個人依頼、カリタス工房を行なっています。

活動の様子をブログやFacebookで紹介しています。

- 1日(土) 居場所ハウス 鯉のぼり子どもの広場手伝い
- 11日・25日(火) ほっこりクラブ(海の星幼稚園未就園児教室) 手伝い
- 13日(木) 上山東アパートサロン
- 14日・28日(金) のびのび広場
- 21日(金) 元気度アップ教室
- 24日(月) カリタス釜石 パステルアートサロン
- 27日(木) カリタスマホ教室

<毎週の活動>

- ・水/土曜日 買物送迎
- ・火曜日 りんご農家手伝い
- ・水曜日 手芸サロン
- ・木曜日 パステル絵手紙
- ・土曜日 英語学習会 地域支援